内閣総理大臣 安倍 晋三 様 厚生労働大臣 加藤 勝信 様 財 務大臣 麻生 太郎 様

## 新型コロナウイルス等感染症対策の抜本的強化を求める緊急要請

鹿児島県保険医協会会 長 高 岡 茂

国民の医療と健康確保に対する日頃のご尽力に敬意を表します。

2月 25 日に政府の新型コロナウイルス感染症対策本部は、「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を決定しました。

この中で、感染患者が増加した際は、一般の医療機関でも感染疑いのある患者を受け入れることも盛り込まれましたが、現場の医療関係者からは、相談や受け入れを行う際の体制やその費用、医薬品や検査キット、衛生材料等の充分な確保、感染患者以外の患者との動線の区分等、深刻な不安や現場の混乱を懸念する声が挙がっています。

一方、市民は感染等について相談したい場合や症状が出た際の相談・受診先、受診した際の費用負担、治療法や期間、入院の有無、日常生活への影響はどうなるのか等の不安も広がっています。新型コロナウイルス(以下、同ウイルス)による感染は、今後、更に広がっていく可能性もあり、厚生労働省をはじめとした各省庁は、更なる感染症拡大がおきている可能性を踏まえ、具体的な対応策を急ぐべきです。

本会は、国民の命と健康を守るために、下記事項の早急の実現を求めます。

記

- 1. 同ウイルス検査が、主治医の判断で必要な方全てに、医療機関や民間検査機関にて実施できるようにすること。また、同検査は公的保険の適用とすること。
- 2. 同ウイルス検査実施施設及び検査可能件数を飛躍的に増やすための措置を早急に実施すること。迅速診断用の簡易検査キットの開発・生産を早急に行うこと。
- 3. 医科・歯科の第一線医療機関では、マスクや衛生材料、消毒液等が不足しており、通常の医療提供が困難になっていることから、安定供給に向け、関係業界団体への要請を再度行うこと。
- 4. 同ウイルス治療薬やワクチンの開発・生産を早急に行うこと。医療担当者等へのワクチン接種、 治療薬の提供を無償で行うこと。
- 5. 感染症病床を確保すること。必要な医療従事者の配置等、治療体制確保に協力する医療機関等への財政支援を行うこと。
- 6. 同ウイルスに罹患した疑いのある患者がかかりつけ医を受診する可能性が高くなっている。同ウイルス感染の疑いのある患者の検査・治療を希望する医療機関には、マスク、ゴーグル等を無償で配布すること。また、他の患者と分離して診察が受けられるために、診療時間や動線区分等を行う際の財政支援を行うこと。
- 7. 本年4月1日実施予定の診療報酬改定については、3/5 厚労省同改定説明会(技官会議)や、 九州厚生局の集団指導も開催中止となっている。このような状況下では、周知徹底が例年に比 して不充分となることが予想されることから、4月1日実施予定の診療報酬改定を延期すること。
- 8. 上記の対策を早急に行えるよう、必要な補正予算を組むこと。

◆新型コロナウイルス検査 西県島県保険医協会 産児島県保険医協会 産児島県保険医協会 を求める要請文を安佐 の早急な開発・生産、 の早急な開発・生産、 の早急な開発・生産、 の早急な開発・生産、 の早急な開発・生産、 の早急な開発・生産、 の早急な開発・生産、 の早急な開発・生産、 の早急な開発・生産、 の見数をの診療報酬

2020.3.6 南日本新聞